

近世 22.7-04-041



赤穂義士田川屋の場 梅笛賣の場

比丘乞ひの場



一ノ屋の場 梅笛賣の場 比丘乞ひの場





波多野図

化よ温泉の湯



波多野図 乙之助の繕ひの湯 水月もの扱 分署之前の場



火の鳥図

傳體入

12

○

道



火の鳥図 傳體入 12 ○ 道



當時の下に人間の手で書かれた文書です。本文は、
元の文書を複数枚にわたって複数回抄写された
もので、筆跡は複数人によるものと見受けられ
ます。本文は、主に「人」、「車」、「金」、「水」等の
単語が頻繁に現れることから、貨物輸送や貿易
に関する記録である可能性が高いです。

本文は、複数枚にわたって複数回抄写された
文書です。本文は、主に「人」、「車」、「金」、「水」等の
単語が頻繁に現れることから、貨物輸送や貿易
に関する記録である可能性が高いです。

物語

作者

刻也。日与月同德。故曰
刻之。时间者。小憩幕
已。入夜者。小候。

入
黑
染
絲

千
種
白
染
大
之
印

鶴
波
波
布
鶴
波
波
家
太
家
吉
作

海
繩
理

竹
本
高
山
浦
太
夫

三
味
線

鶴
波
波
布
鶴
波
波
家
太
家
吉
作



西
鳴
哉

半
打
之
古
門